甲奴中学校区小中一貫教育通信 No.1 平成 29 年 6 月

【甲奴中学校区小中一貫教育 教育目標】

ふるさと甲奴を誇りに思い、主体的に学ぶ子どもの育成

甲奴中学校区の小中一貫教育の取り組みは,今年度で3年目の節目の年を迎えました。 今年度の推進の方向性として

- ① 道徳の時間の研修を中心に進める。
- ② 「対話力」の系統的な向上を図る。
- ③ 各部会を中心に、部会員からの案を具体的に進める。

の3点が計画されています。

5月 11日 (木) には甲奴中学校区小中一貫教育春季合同研修会を行い, 昨年度のま とめを行うとともに、各部会ごとに今年度の取り組みの計画を立てました。目標とする 「ふるさと甲奴を誇りに思い、主体的に学ぶ子どもの育成」のために、小中学校の教職 員が連携して取り組むことを確認しました。

5月22日(月) **小中合同研修**を行いました。







5月22日(月), 甲奴小学校にて, 大阪市立豊仁小学校の服部敬一校長先生を講師にお招 きし,「道徳の時間」の小中合同研修会を行いました。

6 年生では、担任の山下教諭により、「手品師」という教材で「誠実に生きること」を主 題とした研究授業が公開されました。児童たちが活発に意見を出し合い、互いに思いをつ なぎながら考えを深めていく姿を見ることができました。

4 年生では、講師の服部校長先生による「絵葉書と切手」という教材で、「本当の友達と は」を主題とした師範授業を参観しました。服部先生の語りかけにより子どもたちが真剣 に主題と向き合い、考えを深めようとする姿が印象的でした。

研究協議の後、服部先生の講話を拝聴しました。「ねらい」の設定の仕方や、ワークシー トからみとるための方法等、具体的な内容で、これから授業をする上でとても参考になり ました。